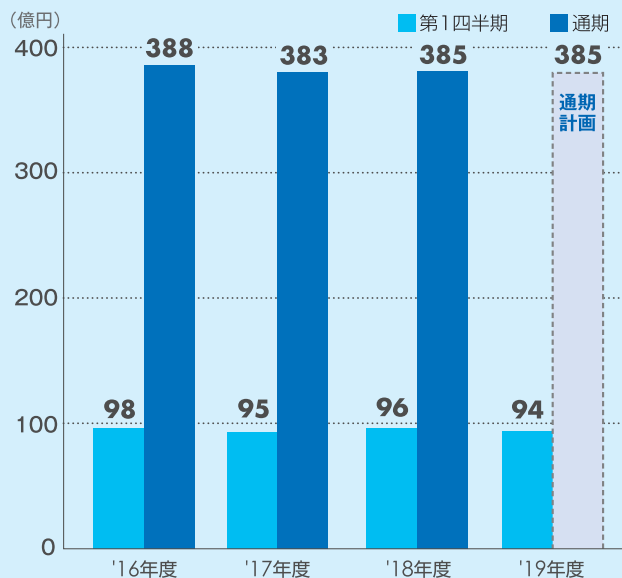


池田泉州ホールディングス 決算レポート

業績 *High Light* 第4次中期経営計画の進捗

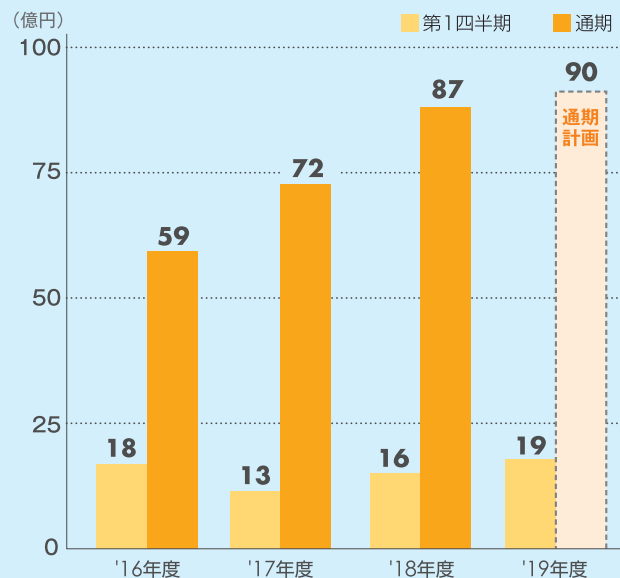
2019年度 第1四半期の純利益は16億円
(通期計画40億円に対し順調に進捗)

預貸金収支 預金と貸出金の利ざやから得られる
預貸金収支は**94**億円
(ほぼ横ばい)



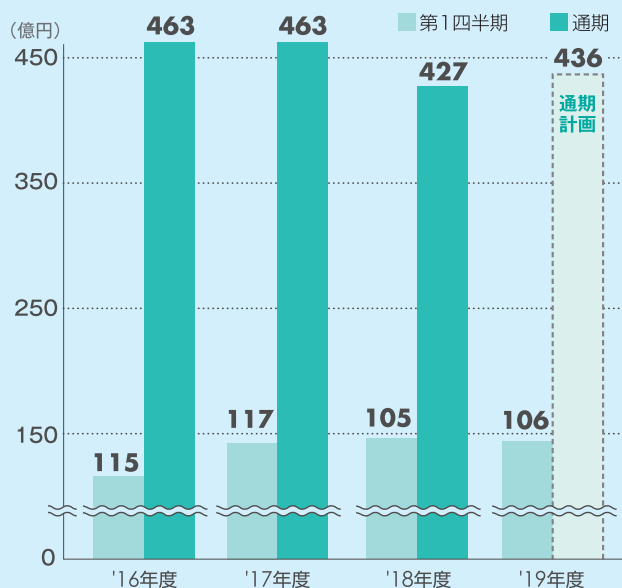
- ・マイナス金利政策の長期化により、貸出金利息は減少傾向にあったが、2018年度はメイン化推進等により預貸金収支が反転
- ・引き続き、前年水準を維持・改善していく

非金利収益 個人・法人の手数料を中心とした
非金利収益は**19**億円
(前年同期比+3億円)



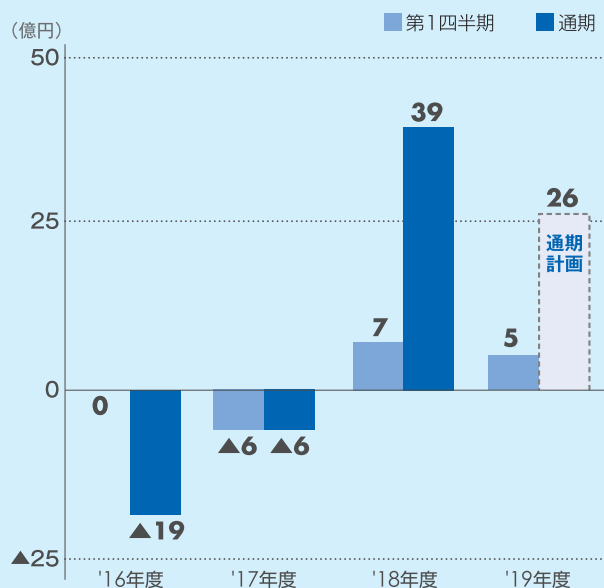
- ・預り資産販売手数料や法人役務収益を中心に非金利収益の増強を計画
- ・第1四半期は前年同期以上の水準を確保

経費削減の進捗 人件費・物件費を引き続き抑制
経費は**106**億円
(ほぼ横ばい)



- ・2018年度は経費の抜本的な見直しに着手(前期比▲36億円削減)
- ・2019年度も引き続き人件費・物件費を抑制する計画で第1四半期は計画以上に進捗

本業利益^{*}の状況 お客さまとの取引から得られる
本業利益は**5**億円
(前年同期比▲2億円)



- ・本業利益^{*}(=お客さまとの取引から得られる利益)は、2018年度より黒字に転換
- ・第1四半期の本業利益の水準は計画どおり進捗
- ・^{*}貸出残高×預貸金利回り差+役務取引等利益-営業経費